

授業概要

ビジネス学科

科目名	工業簿記	
担当教員	鎌田 直樹	
対象学生	総合ビジネス科1年、経理ビジネス科1年	
曜日・時間	週6コマ 全178コマ 時間数160.2	
授業形態	講義(50%) 演習(50%)	
科目の概要	工業簿記は製造物を生産している企業が、外部との取引の他に、購入した材料、労働力、機械などの経営資源を活用し、企業内部で製造物を作り出していく過程を計算し、記録に用いる簿記です。また、工業簿記は製造物の原価を正確に計算する原価計算と密接な関係があり、簿記で必須の財務諸表の作成だけではなく、管理会計という手段につながっていきます。本講義では日商簿記2級レベルの工業簿記を通して工業簿記の概念・計算方法・記録の手段を学習するとともに管理会計の基礎を学びます。	
授業の到達目標	工業簿記の概念、仕訳等の記録方法、製品の製造原価の計算方法が理解でき、管理者に必要な情報を伝達することができる。 日商簿記2級、全経簿記2級工業簿記、全経簿記1級工業簿記・原価計算を合格できる能力を身につける。	
授業方法・学習上注意	工業簿記を学習するにあたり、商業簿記の基本的な考え方を理解している必要があります。	
成績評価の方法と基準	期末課題(50%)、授業態度等(50%)	
使用テキスト	合格テキスト日商簿記2級工業簿記(TAC)(ISBNコード 978-4-8132-6158-2) 合格トレーニング日商簿記2級工業簿記(TAC)(ISBNコード 978-4-8132-6160-5)	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		時間
テーマ01 工業簿記の基礎		2
テーマ02 工業簿記の勘定連絡		2
テーマ03 材料費(Ⅰ)		2
テーマ04 材料費(Ⅱ)		4
テーマ05 労務費(Ⅰ)		2
テーマ06 労務費(Ⅱ)		4
テーマ07 経費		2
テーマ08 個別原価計算(Ⅰ)		4
テーマ09 個別原価計算(Ⅱ)		6
テーマ10 部門別個別原価計算(Ⅰ)		4
テーマ11 部門別個別原価計算(Ⅱ)		6
テーマ12 総合原価計算(Ⅰ)		6
テーマ13 総合原価計算(Ⅱ)		6
テーマ14 総合原価計算(Ⅲ)		4
テーマ15 総合原価計算(Ⅳ)		4
テーマ16 総合原価計算(Ⅴ)		4
テーマ17 財務諸表		2
テーマ18 標準原価計算(Ⅰ)		4
テーマ19 標準原価計算(Ⅱ)		6
テーマ20 直接原価計算(Ⅰ)		6
テーマ21 直接原価計算(Ⅱ)		4
テーマ22 本社工場会計		2

検定対策	90	
最終考查	2	
	合計	178
	授業時数	160.2